

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 23 年 3 月 3 日 (2011.3.3)

【公開番号】特開 2008-134637 (P2008-134637A)

【公開日】平成 20 年 6 月 12 日 (2008.6.12)

【年通号数】公開・登録公報 2008-023

【出願番号】特願 2007-305829 (P2007-305829)

【国際特許分類】

G 0 3 G 5/05 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 5/05 1 0 4 B

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 1 月 13 日 (2011.1.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

チオホスフェート含有電荷発生層、及び少なくとも 1 つの電荷輸送層を含む光導電体であって、任意で支持基体を含むこと、及び、前記少なくとも 1 つの電荷輸送層が、少なくとも 1 種類の電荷輸送成分、少なくとも 1 種類の多面体オリゴマーシルセスキオキサン (POSS) 含有物質、及びチオホスフェートを含むことを特徴とする該光導電体。

【請求項 2】

支持基体を含み、

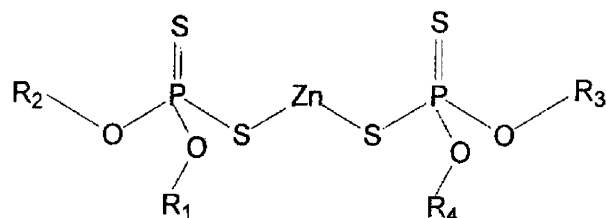
少なくとも 1 つの電荷輸送層が、チオホスフェート及び少なくとも 1 種類の多面体オリゴマーシルセスキオキサン (POSS) 含有物質を含み、

前記多面体オリゴマーシルセスキオキサン (POSS) が、多面体オリゴマーシルセスキオキサン、多面体オリゴマーシルセスキオキサンアルコール、多面体オリゴマーシルセスキオキサンフェノール、多面体オリゴマーシルセスキオキサンアルコキシシラン、多面体オリゴマーシルセスキオキサンアミン、多面体オリゴマーシルセスキオキサンクロロシラン、多面体オリゴマーシルセスキオキサンエボキシド、多面体オリゴマーシルセスキオキサンエステル、フルオロアルキル多面体オリゴマーシルセスキオキサン、多面体オリゴマーシルセスキオキサンハライド、多面体オリゴマーシルセスキオキサンイソシアネート、多面体オリゴマーシルセスキオキサンメタクリレート、多面体オリゴマーシルセスキオキサンアクリレート、多面体オリゴマーシルセスキオキサンニトリル、ノルボルネニル多面体オリゴマーシルセスキオキサン、多面体オリゴマーシルセスキオキサンオレフィン、多面体オリゴマーシルセスキオキサンホスフィン、多面体オリゴマーシルセスキオキサンシラン、多面体オリゴマーシルセスキオキサンシラノール、多面体オリゴマーシルセスキオキサンチオール、及び多面体オリゴマーシルセスキオキサン含有ポリマー、並びにこれらの混合物からなる群より選択され、

前記チオホスフェートが、下記一般式 1 または 2 で表される、請求項 1 に記載の光導電体。

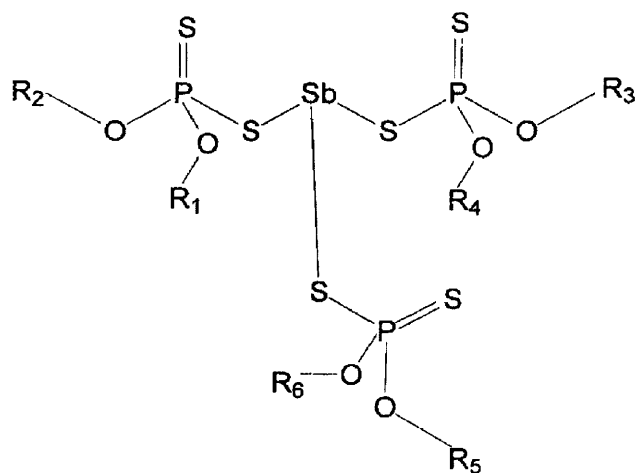
一般式 1

【化 1】



一般式 2

【化 2】



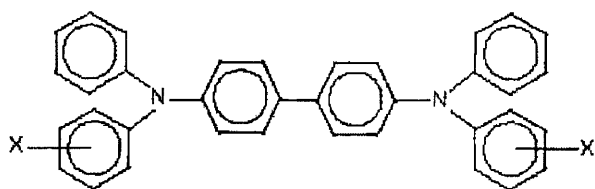
(一般式 1 及び 2 中、 R_1 、 R_2 、 R_3 、 R_4 、 R_5 及び R_6 は、各々独立に、水素原子、アルキル基、シクロアルキル基、アリール基、アルキルアリール基及びアリールアルキル基の少なくとも 1 つを表す。)

【請求項 3】

前記電荷輸送成分がアリールアミン分子を含有し、該アリールアミン分子が下記一般式 3 または 4 で表される、請求項 1 に記載の光導電体。

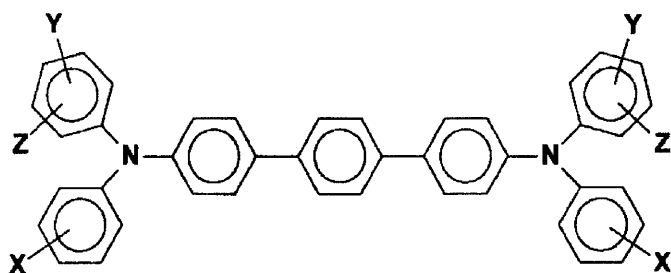
一般式 3

【化 3】



一般式 4

【化 4】



(一般式 3 中、 X はアルキル基、アルコキシ基、アリール基、ハロゲン、またはこれらの混合体を表し、一般式 4 中、 X 、 Y 、 Z はそれぞれ独立にアルキル基、アルコキシ基、アリール基、ハロゲン、またはこれらの混合体を表し、 X と Y のうち少なくとも一方は必ず

存在する。)

【請求項 4】

前記チオホスフェートが、前記電荷輸送層に 0 . 0 1 重量パーセント～2 0 重量パーセントの量、及び前記電荷発生層に 0 . 1 重量パーセント～4 0 重量パーセントの量で存在し、前記チオホスフェートが、モリブデンジ(2 - エチルヘキシル) ジチオホスフェート、亜鉛ジエチルジチオホスフェート、又はアンチモンジアミルジチオホスフェートである、請求項 1 に記載の光導電体。